

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2022年 1週 (1月1週 1/3~1/9)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎

◇定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、アデノウイルス感染症等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(18)、新型コロナウイルス感染症 (1, 240)、レジオネラ症(1)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(3)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(10)、百日咳(1)

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について (図1・2、表)【警戒領域】

愛知県では、10月18日から「警戒領域」での感染防止対策を講じていますが、急速にオミクロン株への置き換わりが進む中、新規陽性者数が増加しています。県民・事業者の皆様には、改めて、「警戒領域」での基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

県民の皆様には、

- 「①外出の注意点」
- 「②県をまたぐ移動の注意点」
- 「③高齢者等への感染拡大の防止」
- 「④基本的な感染防止対策の徹底」

事業者の皆様には、

- 「⑤飲食店等に対する協力要請」
- 「⑥業種別ガイドラインの遵守等」
- 「⑦テレワークの推進等」
- 「⑧職場クラスターを防ぐ感染防止対策」

その他

- 「⑨イベントの開催制限等」
 - 「⑩行事等での対策」
 - 「⑪学校等での対応」
- をお願いしています。

○感染再拡大・第6波の抑制に向け県民・事業者の皆様へのメッセージ

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

愛知県での感染者 (1月9日報道発表日分まで) は、前週から1,240名増加し、累計は108,357名です。全国的に増加傾向が見られるため、より一層の注意をお願いします。

○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き (第6.1版、12月28日改訂) <https://www.mhlw.go.jp/content/000875189.pdf>

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント (暫定版、12月1日発行)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000860932.pdf>

新型コロナウイルス感染症について (厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト (愛知県)

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

◆感染性胃腸炎

1週の定点当たり報告数は3.55、52週589人→1週647人 (1.10倍) です。

【参考ページ】

疾患別ウイルス検出状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

感染性胃腸炎とは (国立感染症研究所) <https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/intestinal.html>

ノロウイルス等検出速報 (国立感染症研究所) <https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

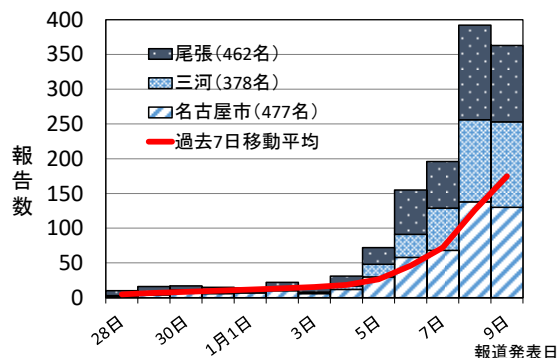


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数 (居住(県外等除く)地区別、12月28日から1月9日報道発表分まで)

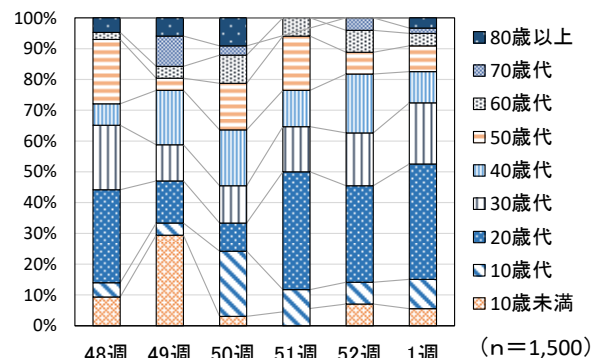


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合の推移 (週別、48週から1週まで) (n=1,500)

	男	女	総計
10歳代	4	3	7
20歳代	16	12	28
30歳代	8	5	13
40歳代	8	8	16
50歳代	4	6	10
60歳代	4	4	8
70歳代		2	2
総計	44	40	84

表 愛知県におけるオミクロン株の性別・年代別発生状況 (2022年1月9日報道発表分まで)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- アデノ 散発
嘔吐症状目立つ
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 手足口病 1歳女
【清須市 丹羽医院】
- ウイルス性腸炎が多かったです。
【扶桑町 医療法人tsukushi つくしこどもクリニック】

尾張東部地区

- 3歳男 水痘(ワクチン2回済み)
その他、アデノウイルス感染症等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 感染性胃腸炎 数名あり
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 報告すべき感染症はありませんでした。
【日進市 みやがわクリニック】
- 感染性胃腸炎 3名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- アデノウイルス腸炎は1名いました。
【春日井市 春日井市民病院】

西三河地区

- デルマクイック VZV(+) 1歳男 (水痘ワクチン
1回済み)
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 大人 COVID-19 2名
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

- 感染性胃腸炎が増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- カンピロバクター 4歳女
【豊川市 ささき小児科】
- 6歳男 O26 ペロ毒素陽性
【豊橋市 独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2022年1月12日現在						
一類～三類感染症、新型インフルエンザ等感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210603.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2022年1週報告数			2021年総計(1～52週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	8	3	2	474	100	141
豊田市				40	7	12
豊橋市				75	11	35
岡崎市	2			34	6	12
一宮市※1	1			52	15	13
一宮※2				15	5	2
瀬戸				84	17	23
半田				33	7	9
春日井				88	22	25
豊川	1			36	6	7
津島	3	1	1	65	7	14
西尾				34	8	5
江南				26	15	3
新城				4	1	
知多	2		1	52	13	12
清須※3				39	9	10
衣浦東部	1			89	15	26
合計	18	4	4	1,240	264	349

※1 2021年4月1日から一宮市中核市移行に伴い新設。

※2 2021年3月31日まで一宮市、稲沢市を所管。一宮市中核市移行に伴い廃止。

※3 2021年4月1日以降は稲沢市を所管に追加。

新型インフルエンザ等感染症

● 新型コロナウイルス感染症

居住地	報告数（1週：1月3日～1月9日 報道発表日）									
	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総数
名古屋市	36	39	158	100	41	34	17	11	6	442
豊田市	3	7	34	11	8	10	2	1	4	80
岡崎市	4	4	38	14	6	6			1	73
津島市	1	8	2	4	5	4	4	6	21	55
春日井市	1	4	19	4	5	7	2		2	44
豊橋市	2	8	16	8	6	1	3			44
小牧市		4	15	8	5	2	2		1	37
一宮市	4	3	8	6	10	2	2		1	36
東海市	3	7	11	7	4	2	2			36
刈谷市	1	1	17	5	2	3				29
西尾市		4	11	4	1	3				23
豊川市		2	16	3		2				23
高浜市		2	10	4	2	2	1			21
安城市			13	4	3					20
半田市		1	6	4	1	4			1	17
知立市		1	8	6	1	1				17
瀬戸市		2	2	6	1	2	3			16
愛西市	1	3	6	1	2	2	1			16
大府市			6	6		1	1		1	15
北名古屋市	2	3	4	2	2			1		14
みよし市	2		5	5	1	1				14
稲沢市	1		3	3		1	2			10
岩倉市	1		2	5	1	1				10
知多市	1			6	1	2				10
知多郡東浦町	1	2	2	3	1	1				10
長久手市	1		2	2		2	2			9
尾張旭市	1		4		1	1	1			8
常滑市			3	3	2					8
碧南市		1	3		2	1	1			8
江南市		3	1	1	2					7
弥富市		1	4		1		1			7
日進市			2		2				2	6
清須市	1	1	1	2	1					6
愛知郡東郷町			2		2	1			1	6
あま市	1	1	4							6
海部郡大治町			5			1				6
海部郡蟹江町		2		1	2		1			6
犬山市			1	1		3				5
豊明市			2	1	1					4
知多郡武豊町			4							4
丹羽郡扶桑町				2			1			3
蒲郡市			1					2		3
田原市		1	2							3
西春日井郡豊山町			1	1						2
額田郡幸田町			2							2
丹羽郡大口町							1			1
知多郡阿久比町			1							1
県外等	1	3	8	3	1		1			17
合計	69	118	465	246	126	103	51	21	41	1,240
52週（12/27～1/2）	7	7	31	17	19	7	7	4	0	99
51週（12/20～12/26）	0	4	13	5	4	6	2	0	0	34

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● レジオネラ症（四類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域		
1	衣浦東部	93歳	女	ポンティアック熱型	国内		
● ウイルス性肝炎（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	B型肝炎ワクチン接種歴	感染経路	感染地域
1	一宮市	48歳	男	B型	無	不明	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴	
1	名古屋市	87歳	男	その他	国内	無	
2	一宮市	72歳	男	院内感染	国内	無	
3	豊川	86歳	男	不明	国内	無	
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域			
1	名古屋市	58歳	男	国内			
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域	
1	名古屋市	30歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内	
2	名古屋市	42歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内	
3	豊橋市	41歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内	
● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域		
1	江南	36歳	男	無	国内		
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域		
1	岡崎市	77歳	男	不明	国内		
● 梅毒（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域	
1	名古屋市	23歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
2	名古屋市	32歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
3	名古屋市	45歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
4	名古屋市	22歳	女	早期顕症	性的接触	国内	
5	名古屋市	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
6	名古屋市	45歳	男	無症候	不明	不明	
7	岡崎市	31歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
8	豊川	26歳	男	早期顕症	不明	不明	
9	知多	56歳	男	早期顕症	性的接触	国内	
10	知多	36歳	男	無症候	性的接触	国内	
● 百日咳（五類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等		
1	名古屋市	1歳	女	有（3回）	国内		

愛知県感染症情報

2022年1週(2022年1月3日～2022年1月9日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点						疑似症定点	
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	疑似症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	2	7	25	39	647	11	32	0	30	2	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	2	2	14	24	465	9	23	0	18	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16		5	11	15	182	2	9		12	2	2		2							
瀬戸	9	9	2	3	1	3			1	9	14	1	1		1											
津島	7	7	2	2	1	2			1	1	43	1	2		1											
清須	8	8	2	2			1	1	2	1	18	1	1													
一宮市	12	8	2	3	1	2					20		2													
春日井	9	9	2	3	1	3			2	3	27	1	5													
江南	6	6	1	2		2			2	2	39		1		3											
半田	6	6	1	2	1	1					20				2											
知多	7	7	2	2		3					15		3		1											
岡崎市	11	7	2	4	1	2				1	40		1		2											
衣浦東部	13	13	2	4	1	3		1	2	3	22	1	3		1											
西尾	5	5	1	2	1						32		1		2		1									
豊田市	9	9	2	4	1	2	1		1		53	2	1		1			1								
豊橋市	12	8	2	4	1	2				1	72		1		4											
豊川	9	8	1	2	1	1			3	3	50	2	1													
新城	2	2			1																					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2022年1週(2022年1月3日～2022年1月9日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	2	2	14	24	465	9	23	0	18	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月		1			5		1													
～12ヶ月					26		4		4											
0歳																				
1歳		1	4		71	1	10		13											
2歳			5	2	78	1	4													
3歳			2	3	52	1	2													
4歳			1	1	48	1			1											
5歳			1	3	28		2													
6歳				1	20	1														
7歳			1	2	23															
8歳				2	17	2					1									
9歳				1	9															
5歳～9歳																				
10歳～14歳				6	34	2														
15歳～19歳				1	10															
20歳～				2	44															
20歳～29歳												1								
30歳～39歳																				
40歳～49歳																				
50歳～59歳	2																			
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2022年1週(1月3日~1月9日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2022年1週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

